

よくわかる経理塾では、全3回の講座を通じて以下のような内容を習得していきます(下記はその一例を示しています)



経理に強くなり、経営が見えてくる!

第1講
第2講
第3講

簿記・仕訳取引がわかる!

取引 4月1日車(300,000円)を現金で支払って購入した
仕訳 (借方)車両 300,000円 (貸方)現金 300,000

合計残高試算表
平成×年5月31日

5月末の借方残高	5月中の借方合計	勘定科目	5月中の貸方合計	5月末の貸方残高
350,000	450,000	現金	100,000	
700,000	800,000	当座預金	100,000	
200,000	250,000	受取手形	50,000	
400,000	450,000	売掛金	50,000	
	15,000	買掛金	76,000	61,000
	30,000	借入金	150,000	150,000
1,083,500	1,133,500	支払手形	269,000	239,000
	30,000	仕入	50,000	
		売上	2,830,000	2,800,000
		資本	1,000,000	1,000,000

試算表

試算表がわかる!

資金繰り表が作れる!

資金繰り表 (一部)

項目	11月10日	11月17日	11月24日	12月1日	12月8日	12月15日
現金	400	440	111	400	400	140
当座預金	800	800	1,000	800	700	800
売掛金	200	200	300	200	100	200
買掛金						
借入金						
現金当座	1,200	1,240	1,111	1,200	1,100	1,240
買掛金						
借入金						
現金当座	300	300	300	300	310	350
当座預金	300	300	300	300	310	350
売掛金	200	200	200	200	170	170
買掛金	150	150	150	150	150	150
借入金						
現金当座	150	150	150	150	150	150
当座預金	40	40	40	40	40	40
現金当座	190	190	190	190	190	190
当座預金	40	40	40	40	40	40
現金当座	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500
当座預金	40	40	40	40	40	40
現金当座	1,540	1,540	1,540	1,540	1,540	1,540
当座預金	440	440	440	440	440	440

経営分析がわかる!

月次経営提案書

22年9月 月次報告 月次報告 (前年対比)

経営分析

分析指標推移表

項目	22年9月	21年9月	前年対比
売上高	1,200	1,000	20%
営業利益	200	150	33%
経常利益	180	130	38%
純利益	150	100	50%

事業計画が策定できる!

事業計画 (例)

1. 売上計画

2. 経費計画

3. 利益計画

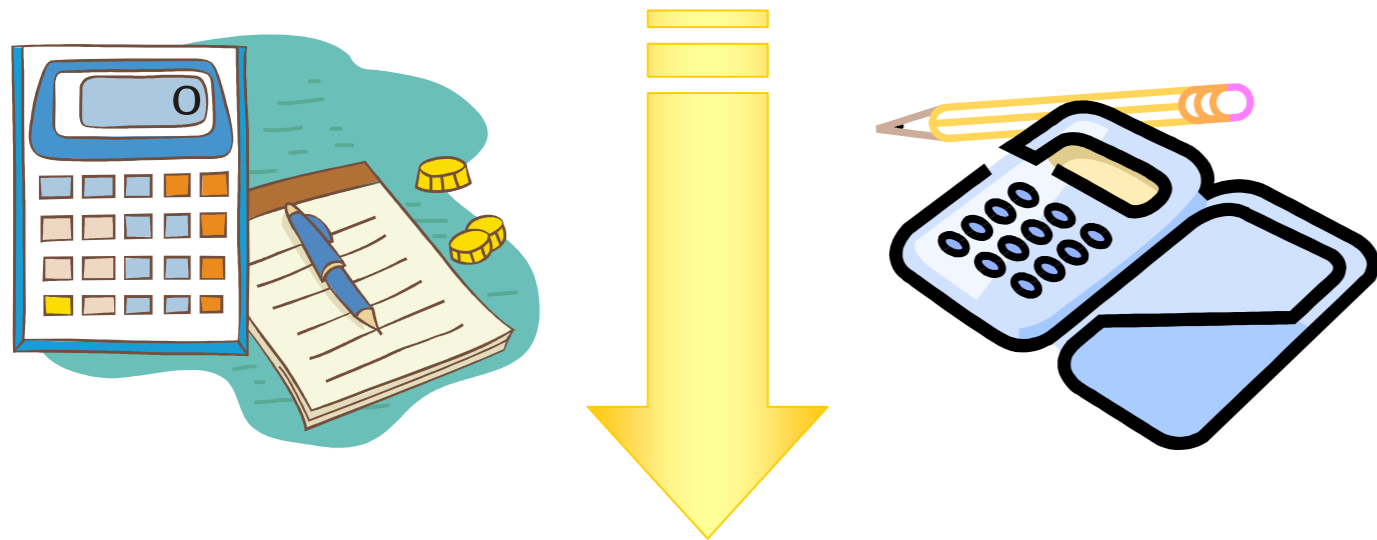
4. 資産計画



お問合せ先
TEL: 03-3542-9755 メール: info@suguro-tax.jp
担当: 須黒税務会計事務所 小山 真由美

須黒税務会計事務所

よくわかる経理塾に参加すると・・・



1. 経理の仕組みがわかり、会社の経営状態が把握できます
2. 売上や仕入れ、コスト削減の方法がわかります
3. 決算書が理解できて、利益を出す仕組みがわかります
4. 資金の流れがわかり、資金繰りの改善策が見えます
5. 経理業務の効率化と経営管理のポイントがわかります
6. 目標管理を行い、月次決算で問題点が見えてきます
7. 経営分析がわかり、予算管理で経営改善の提案ができます

当事務所が提供する「よくわかる経理塾」は、はじめての方でもわかり、経営を陰で支えている経理担当者・社長夫人に、楽しく・役立つ勉強会です。経理担当者が社長の参謀役として、タイムリーな経理情報を提供できるための内容です。是非、お知り合いの方々にもお声かけくださいませ。

「経理のプロ」が、わかりやすくお教えします！

全3回コース カリキュラム

【第1講】経理の基本 経理がわかると会社の姿が見えてくる！

1. まずは知ってほしい経理とは何か？
「経営と管理」のことで、会社が発展するための根本です。
2. お金はどんな時に動く？その理由
ヒトやモノが動くとおカネが動く。経理はそこからはじまる。
3. 売上・仕入・在庫・売掛金の関連性
売上と仕入、在庫は適正か？売掛金の回収が大事。
4. コスト削減の方法
諸経費の節約は、ムダの排除から。コストとは何か、引き下げはできるか。

【第2講】経営の実務 毎月の試算表で会社の業績がわかり、更に資金繰りに役立つ

1. 「利益」はどこから出てくるのか？
利益の計算の仕組み。利益にもいろいろあります。
2. 資金繰りに困らないこと。
「勘定あって銭たらず」資金繰りからみた資金調達のリスクとコスト。
11の資金繰り改善策とは・・・
3. 毎月の試算表で会社の業績を確認する。
試算表の見方・活かし方、なぜ月次決算が必要か。
損益計算書は、売上高・費用・損益の状態をしめす計算書。

【第3講】経理の応用 決算を経営に活かし、そして利益計画の策定へ！

1. 会社経営の成果が決算になる。
決算はこうして作られる。
2. 目標づくりを考える。目標が会社を変えていく。
利益計画の作成と管理のポイント
3. 経理は経営のチェック機能である。
経営の問題点・改善策を検討する
4. 優良会社をつくるための経理業務の役割
経理の仕事は経営に役立っていく